

平成 28 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

1. 学校概要

学校名 西尾市立西尾小学校
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
所在地 〒 4 4 5 - 0 8 6 4
愛知県西尾市錦城町 1 6 2 - 1
E-mail intraj1@nishio.ed.jp
Website http://www.nishio.ed.jp/nishio-sho/index.html
児童生徒数 男子 3 7 2 名 女子 3 4 5 名 合計 7 1 7 名
児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

<平成28年度の報告内容>

本校の生活科、総合的な学習の時間に展開されている「町学習」でめざす子どもの姿は、ESDのめざす「持続可能な社会へ構造を変えようと行動する人」の姿と重なる。ESDの要素を含んだ学習活動である「町学習」は、町へ出かけ、町の人、こと、ものとかかわり合う体験的な学びを通して、主体的に課題に取り組み、発信しようとする子どもを育てていく学習である。

町学習における子どもたちの育ち	学年	「単元名」 ○めざす子どもの姿
	1年	「おもしろあそび 大作戦！」 ○身近にある自然に親しみ、自然が大好き、学校大好きといえる子 ○自分が経験したことや思ったことをみんなの前で話すことができる子
	2年	「見て！聞いて！すてきな場所やすてきな人がいっぱい！」 ○学区を探検し、お気に入りを見つけることで、自分の住む地域に親しみを感じ、愛着をもつことのできる子 ○相手に応じ、調べたことや経験したことをわかりやすく話すことができる子
	3年	「聞いて！ぼく・わたしのじまんのお店」 ○町の店調べやインタビュー活動を通して、地域の人、こと、ものに愛着をもつ子 ○相手や目的に応じ、調べたことや自分の考えをわかりやすく表現し、語れる子
	4年	「ぼくらは町の環境守り隊 —ぼくらのこの沢川—」 ○町の様子や自然環境を調べる中で、身近な川への愛着をもち、地域環境をよりよくしようと考えられる子 ○集めた情報から自分の考えをもち、相手や目的に応じて資料を使って説明できる子
	5年	「ぼくらで祇園祭を受け継ごう」 ○町の伝統を受け継ごうとしている人々とかわり合う中で、人々の思いや願いにふれ、ふるさとの将来を考えられる子 ○目的や意図に応じて、考えたことや伝えたいことの表現方法を選んで語るすることができる子
	6年	「西尾の町をPRしよう」 ○ふるさとの自然や安全、文化、産業などから課題をみつけて、それを解決するため主体的に活動できる子 ○自分が得た情報を多面的・多角的に捉えて取捨選択し、聞き手にわかりやすく工夫して説明できる子

<成果と課題>

6年生では、今までの町学習を振り返り、西尾の町への思いを話し合った。そこで、西尾の町の食のよさを伝えるために、「自分たちの考えた西尾の食べ物を商品にしてほしい」という意見から、「西尾の町をPRしよう」というテーマを掲げて、町へ出かけた。町を歩き、調べた西尾の食の魅力や町の人々の思いを伝えようと、内容や発信する相手を話し合い、校区の店に西尾の町の食の魅力と自分たちの考えた商品についてPRをした。PR後、店と交渉し、実際に商品として販売していただくことができた。

町の人、こと、ものとの出会いによって心を揺さぶられた子どもたちは、目の前の課題に主体的に取り組んでいく力をつけている。その力を将来生かし、社会の中で困難に直面しても、それに立ち向かい、解決していくことのできる子どもたちを育成したい。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）